

令和2年11月20日

学生の皆さん

副学長（教育・研究担当）

西川 祐司

新型コロナウイルスの陽性者数がこれまでにないスピードで増加しています。皆さんご承知のように、旭川市内で大きなクラスターが発生しており、本学病院の職員にもコロナウイルス陽性者が認められました。幸い、今のところ、本学においては感染拡大の徴候はみられません。が、大変危険な状況が近づいていることは確かです。

私達教職員は全力で感染予防に努めていますが、今週末からの連休前に学生の皆さんにあらためて協力をお願いするとともに注意を喚起したいと思います。

- ① 基本的感染予防対策（マスク着用、手洗い、手指消毒、3密回避、換気）を徹底してください。
- ② 感染状況が落ち着くまで、アルバイトは生活する上で必要最小限なレベルに制限するようにしてください。臨床実習、臨地看護学実習で病院に入る学年の皆さんは特に気を付けてください。
- ③ 感染した場合、または感染の疑いがある場合は、保健管理センターに速やかに報告してください。また、臨床実習、臨地看護学実習を受けている場合は、担当の指導医または教員への連絡も忘れずにしてください。（なお、発熱などの症状がある場合、保健センターの指示で本学病院を受診し、検査部でPCR検査を実施していただくことがあります。）
- ④ 課外活動に関しては、承認された計画書に基づいて安全に行うようにしてください。しかし、現在の状況において、感染の危険性を必然的に増加させる課外活動をどの程度まで行うことが学生として許されるのかを皆さん自身で考えながら活動してください。